



学 校 便 り 琢 磨

第 1 3 号 R2. 7. 13 三豊市立詫間小学校

警報発令によりご迷惑をおかけしました

梅雨明けが待ち遠しい季節となりました。先週は、警報発令のため、お迎えをお願いしたり、自宅待機から午前中授業になったりと、保護者の皆様には、多大なご迷惑をおかけしました。特に、運動場に駐車いただいた際には、泥でお車を汚してしまわれた方も多いかと存じます。ご理解・ご協力を深く感謝いたします。なお、運動場の整地は、その日のうちに職員で行い、翌日から子どもたちの遊びや運動には支障が出ておりません。ご心配いただきまして、ありがとうございます。

今後もこのような事態が起こることが想定されます。お迎えをお願いする際は、市の駐車場と運動場を併用したいと思います。また、メール配信の登録をされていないご家庭は、ぜひご登録いただきますようお願いいたします。ご家族の方、何人でも登録可能です。登録の方法につきましては、担任からお知らせしますので連絡帳等でお知らせください。

今後の主な行事予定をお知らせします

【7月】

- 7月15日（水）…自治会別児童会（6校時、終了後自治会別に集団下校）
- 30日（木）…5年生粟島遠足
- 31日（金）…1学期終業式（5校時始め、放送で） 5年生デイキャンプ

【8月】

- 8月 1日（土）～8月19日（水）夏季休業日
- 子ども会プール開放、全校・学年登校日、図書貸し出し日はありません。
- 陸上の特別練習については別途お知らせします。
- 8月 4日（火）…1学期末懇談会
- 20日（木）…2学期始業式（8：10～、放送で）
- 28日（金）…PTA本部役員会（19：00～）
- 29日（土）…三観広域陸上競技選手権（5、6年生出場予定）
- 31日（月）…2学期学級委員任命（朝の学級タイム、各クラスを校長が巡回して）

【9月～12月の主な行事】 ※今後、予定が変更される可能性があります。

（夏休み校内作品展、運動会、地区文化祭音楽会、県文化祭音楽会、校内音楽会は中止します。）

（11月の詫間町文化祭は、今後、開催するかどうかを検討するそうです。）

- 9月 3日（木）…PTA各部委員会（19：00～、開催しない部もある）
- 9月18日（金）…分散による授業参観（2校時・3校時）
- 10月 6日（火）…地区陸上記録会
- 7日（水）…秋の遠足
- 23日（金）…リレー・鼓笛等の公開（午前中、運動場のみ、雨天延期）
- 31日（土）…県選抜陸上大会（6年）
- 11月 3日（火）…文化の日 県選抜陸上大会（5年）
- 4日（水）…教育委員会の学校訪問
- 14日（土）…さぬきっ子陸上カーニバル（中止になった春の陸上大会の代替大会）
- 27日（金）…授業参観、人権・同和教育講演会
- 12月 2日（水）…校内マラソン大会
- 8日（火）…6年生修学旅行（9日まで）
- 22日（火）…2学期末懇談会（変更の可能性あり）
- 23日（水）…2学期末懇談会（変更の可能性あり）
- 24日（木）…2学期終業式

使わなかった駅の入場券

高瀬駅に、いつも美しい生け花がある理由を知った数日後のことです。娘は夏休みに入っていました。「お父さん、夏休みの宿題で、『家族で、地域のために1日、何かする』っていうのがあるんやけど、何したらええと思う？」

と、突然、娘に相談されました。

「そうやなあ、何がええかな？道のゴミを拾うとか？」

と、(なかなか迷惑な宿題やなあと思いつながら) 適当に返事をしていて、はっと数日前の「駅の生け花」のことを思い出しました。

「そうや、高瀬駅の掃除に行こう。高瀬駅は、きれいやけど、よく見ると小さなゴミが落ちていたり、雑草が生えていたりしとんや。あのおばあさんに教えてもらたお礼や。高瀬駅がええわ！」

と、いうことで、次の日曜日に、私と娘は、掃除道具やゴミ袋を持って、再び高瀬駅にやってきたのです。

駅員さんがいる時間帯で、できるだけ早い時を選んだのですが、そこは真夏のこと。太陽はカンカン照りで、とても暑い朝でした。

私は、駅に着くとすぐに自動券売機で「入場券」を2枚買っていました。その時、娘は車の中から掃除道具を取り出していました。

私と娘は、ちょうど改札口に立っていた駅員さんに、

「駅の掃除をしたいと思って来たのですが、ホームの所まで入ってもいいですか？」

と、たずねました。駅員さんは少し驚いて私たちを見ましたが、

「ああ、そういうことならどうぞ。何か申しわけありませんなあ、掃除していただくなんて。あっ、入場券はいりませんからね。」

と、私たちを通してくださいました。私は、入場券をポケットから出して駅員さんに渡そうとしていましたが、駅員さんの言葉を聞いて、あわててポケットの中に押し込みました。

一見、きれいに見えた駅のホームにも、小さなゴミはかなりたくさん落ちていました。カンカン照りの中で、娘と私は、ゴミを拾ってゴミ袋に入れたり、ホームに生えている雑草を抜いたりしました。さすがに1時間も作業をすれば汗びしょりです。少し休もうと思った時に、下りの電車が入ってきました。その電車の運転士さんは、ホームの掃除をしている娘を見つけて、娘に向かって敬礼をしてくださいました。娘も、運転士さんに、へんてこな敬礼を返していました。

電車が出る時に、汽笛が鳴りました。きっと運転士さんが「ありがとう！」という代わりに鳴らしてくれたように思いました。このおかげで、少し元気が出て、それから30分くらいがんばって、私たちは、高瀬駅のホームの掃除を終えることができました。

家に帰ろうと、ポケットから車のキーを取り出そうとした時、入場券を買っていたことを思い出しました。私は娘に、

「これは、今日の記念や。」

と、その入場券を手渡しました。娘は、

「何や、お父さん、入場券、買ってたんや！」

とだけ答えて、その入場券を受け取りました。

それから9年が経ちました。娘は、19歳の春、東京の大学に進学するために、あの高瀬駅から電車に乗って出発していきました。娘の部屋には、勉強机だけが残されていました。私は、娘の机からセロテープか何かを借りようと机の引き出しを開けようとしてみました。すると、あの時の入場券が、娘の机の上の透明なシートに、しっかりと、はさまれていたのです。あの時に使わなかった駅の入場券が・・・。